

おれんじニュース

No374

2021年7月

九千部岳(雲仙)

CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
定期トレーニング	4
なんで山に登るの	5
山で出会った花々	6
おれんじカレンダー	8

2021年	7月	8月	時間	場所
専門部会	13(火)	10(火)	13:30~15:30	西諫早公民館
全体集会	28(水)	25(水)	19:00~21:00	

7月



月例山行案内

部	自然保護部	山行部	技術研修部	ひまわり部
月/日(曜)	7/11(日)	7/18(日)	7/25(日)	7/30(金)
山名(行事)	七ツ釜鍾乳洞, 石原岳	烏帽子岩、戸町岳	岩屋山 レイコ岩経由	修多羅の森散策
地 図	面高	長崎東南部	長崎西北部	多良岳
集合場所	西諫早駅 8:00	浜の町バス停 9:30	西諫早駅 8:00	西諫早駅 9:00 諫早駅西口 9:20
難 易 度	体力1/技術1	体力1/技術1	体力1/技術2	体力1/技術1
帰着時間	16:00	17:00	16:00	15:00
歩行時間	2.5h	4.5h	4.5h	2.0h
交通手段	マイカー	公共交通機関	マイカー	マイカー
宿泊施設	なし	なし	なし	なし
温 泉	なし	なし	なし	なし
参加費	1,500	実費	800	1,200
申込期限	7/4	7/11	7/20	7/26
集 約	中野	田村	山下ちづこ	田中
備 考	平均気温通年 15℃の 鍾乳洞と目前の長尾 城の絶景	戸町岳より長崎港と、 その周辺の街並みを俯 瞰	岩屋山の北尾根の岩 場歩きを楽しむ	オオキツネノカミソリ 鑑賞と溪流でソーメン を食す

*7月はコロナ禍の状況により、中止の可能性あり

8月

部	技術研修部	自然保護部	ひまわり部	山行部
月/日(曜)	8/8(日)	8/22(日)	8/27(金)	8/29(日)
山名(行事)	黒岩山. 泉水山(九重)	矢岳. 高岩山	竜頭泉	英岩. 本城岳. 黒髪山
地 図	湯坪	雲仙	彼杵	有田
集合場所	諫早駅西口 6:20 西諫早駅 6:30	西諫早駅 8:00	諫早駅西口 9:20 西諫早駅 9:00	諫早駅西口 7:00 西諫早駅 7:10
難 易 度	体力1/技術1	体力1/技術1	体力1/技術1	体力1/技術1
帰着時間	19:00	15:00	15:00	17:00
歩行時間	3.5h	4.5h	2.0h	5.0h
交通手段	マイクロバス	マイカー	マイカー	マイクロバス
宿泊施設	なし	なし	なし	なし
温 泉	なし	なし	なし	なし
参加費	5,000	700	800	3,500
申込期限	8/4	8/15	8/23	8/22
集 約	山下ちづこ	中野	田中	田村
備 考	九重の牧ノ戸から黒 岩山、泉水山へ、長 者原へ下ります	コロナ渦、意外と登 ってなかった高岩山 です	千綿溪谷を楽しむ	山頂からの展望、有田 陶器見学

*8月もコロナ禍の状況により、中止の可能性あり

事務局より



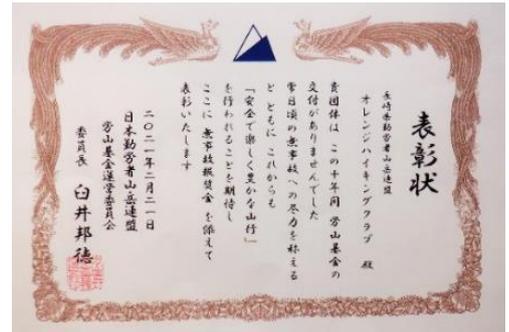
◇ 1. コロナ対策

当会では新型コロナウイルスの拡大の影響によって、6月末までの定例山行、全体集会等の会議を中止しましたが、7月以降については通常通り復活します。但し、コロナの状況により変更する事もあります。

◇ 2. 全労山基金運営委員会より感謝状授与

2月21日労山基金運営委員会より、オレンジハイキングクラブの過去十年間会員の無事故を称え、報奨金を添えて表彰状をいただきました。これもみな、会役員をはじめ全会員の日頃の努力のたまものだと思います。

今後も「安全で楽しい生涯登山をめだす」を理念に、会員一同健康で無事故を継続するようにお願いいたします。



◇ 毒草の知識



①



②



③



④



⑤



⑥

	名 称	特 徴・毒 性	中 毒 症 状
①	テンナンショウの実	湿地に自生し、春にラッパのような花を咲かせた後赤い実をつける。	嘔吐下痢、心臓麻痺
②	ドクセリ	セリに比べ大型で1mになる、葉に特有の香りが無い。大きな根茎有	呼吸困難、意識障害
③	バイケイソウ	湿地に自生し茎は直立、葉は楕円形で互生し縦脈、茎頂に緑白色の花	呼吸麻痺、意識喪失
④	フクジュソウ	地下茎は短く太い、早春新葉とともに3cmほどの黄色の花が咲く。	呼吸困難、心臓麻痺
⑤	ヨウシュヤマゴボウ	枝が赤く羽毛が生える、葉は緑色で長楕円型、花後に濃赤紫色の果実	中毒症状、嘔吐下痢
⑥	トリカブト	山野に見られ、葉は互生 3~5 裂に深くさける花は青紫の兜状で地下茎は塊根がある。茎は直立して円柱形で草丈は1m ニリンソウに似る	呼吸麻痺、心臓麻痺 痙攣、死に至ることも

兵庫さんへの記念品

先日、会のOBの宮崎さんから3月に退会された兵庫さんに、お世話になったお礼として、自作の陶器の茶碗が送られましたので紹介いたします。



絵柄は登山状況、登山ロープが手書きされています。
宮崎さんのご厚意に感謝いたします。

定期トレーニング

コンパニオンレスキュー

実施日	5月29日				
場所	運動公園	南京ワイヤー	渡渉ロープワーク	背負いによる救助	ロープタンカ搬送
参加数	10名				



火曜岩ハイキング

月日	5/25雲仙矢岳	6/1雲仙矢岳・高岩山	6/8雲仙	6/15飯盛山
参加	8名	10名	9名	11名
行程	9:00 西駅—10:20 宝原園地P~11:20 矢岳 12:30~13:20 宝原園地P13:40—14:40 緑地広場P	1班:10:00 池の原P~11:20 矢岳~12:00 宝原園地P 2班 10:00 宝原園地P~11:10 高岩山~12:30 宝原園地P	10:30 仁田峠~11:30 紅葉茶屋~12:30 北の風穴 12:50~オオヤマレンゲ鑑賞 13:00~14:40 仁田峠	9:40 登山口P~10:15 飯盛山 10:30~11:10 結の浜 12:40—13:15 緑地広場P
感想	宝原園地Pからの登山道はほとんどが緩やかな勾配で、歩きやすい。若葉の樹林帯の中を気持ちよく登ったら矢岳頂上は展望もよし。	1班、2班とも登山道は整備されており、天候も良好で両山とも展望もよくて良い山行となった。	風穴付近の登山道沿いは所どころ岩肌から冷風が出て涼しく、オオヤマレンゲは例年に増して多数開花していて、その気品ある姿に感動した。	登山道はよく整備されており、歩きやすかったが一部急坂もあり、落ち葉の道は滑りやすかった。飯盛山頂上の展望はなかった。
備考	矢岳 	高岩山 	北の風穴 	飯盛山 



水曜登山

月日	5/26 多良岳	6/2 琴ノ尾岳~碑ノ岳	6/9 岩屋山
参加	8名	8名	9名
行程	10:30 黒木P~12:30 金泉寺~13:40 前岳~六地藏~14:20 金泉寺~15:55 黒木P	9:10 長与ダムP~10:50 琴ノ尾岳~11:30 扇塚公園~12:10 仙吾岳~カンカン岩~12:45 丸田岳~13:30 碑ノ岳	9:30 樫原霊園P~10:50 式見・虹ヶ丘分岐~10:55 岩屋山~11:25 舞岳分岐~13:40 ミチコ岩~14:25 樫原霊園P
感想	中山キャンプ場から登山予定が工事中で入れず、黒木に回った。八丁沢から西野越ルートは石原が多く注意が必要。	琴ノ尾岳へは舗装道路を約2km ゆっくり勾配を上った。頂上からの展望は良好。碑ノ岳の岩場にロープ伝いに全員登り写真撮影	樫原霊園からのコースは樹林帯の登山道で、岩屋山からは長い階段を下り、舞岳分岐まではスムーズに、そこからは長い道のりだった。
備考	石原に行く・金泉寺 	碑ノ岳 	樹林帯・ミチコ岩 

「なんで山に登るの」（川原慶紀 記）

五島列島の過疎の島で登山の話をした事が有る。チョモランマや南米のアコンカグア峰に登頂した後の事である。

過疎化が進んでいる離島の子供たちに「ヒマラヤや南米の登山の話を」と島の教育関係者から依頼されての事である。

始めに行った島は、「柗島」と言う福江港から渡海船で二五分ほどの南西方向に浮かぶ島である。



列島の漁業が最盛期のころ、この島にも二つの小学校が有り、二つの中学校が存在していた

が、私達が島を訪ねた時は、小中学校併せて、「柗島小中学校」となり、小学六年の女の子一人、中学校一年の男の子三人の生徒数四名の学校となっていた。学校のスタッフは校長先生以下八名、校舎は最盛期の立派なままである。

同行した他のメンバーによって、テントが張られ、防寒具や装備の説明をしてもらい、私がチョモランマ登山の話を終えた時、生徒達からの質問が有った。

「なんで山に登るのですか」と言うもので、人の前では何回か話した事が有ったが、子供に話すのは初めてであり、少し戸惑った。何をどう話そう。

話のきっかけは、島の港に着いてこの学校へ来る途中に見た、海岸から急峻にせり上がった山が有り、緑は濃く深い森が有り、水が湧き出していた事である。

「山には緑の草木が茂り、動物や鳥、昆虫など住んでいて生命を育む所で美味しい空気が満ち、きれいな水が湧き出しています。そこで人は疲れを癒し、優しい心になり落ち着く事も出来ます。登山で体と心を鍛えて、健康で困難に負けない人になれるし、賢くもなり、明日も頑張るぞという勇気も生まれます。だから山に登るのだと思います。」と話したが、理解して貰っただろうか。



その他、登山中の食料の事や高さに慣れるには等の質問もあり、最後に「この島の事をどう思いますか」と質問された。私は「柗島は海が美しく山は高く、樹々の緑は色が濃ゆくて自然が豊かな事、こんな美しい自然を大切に守ってほしい事、又この島に来たいと思います」と率直な感想を言った。

つづく

山で出会った花々(3月～5月)

コロナ拡大は登山者も県内に閉じ込める事になり、はからずも身近な里山に親しむ機会を増やした。低山と言え、一旦山に踏み込めば清々しく、珍しい花木に出会う、それは月を追って変化していき新しい発見がある。石仏など変わらぬ古の信仰の痕跡もある。今回委員の皆さんが撮影した3～5月の花を紹介する。



フキノトウ



山シャクヤク



ウリ花、雲仙



ハルリンドウ、雲仙



ヤマリソウ、雲仙



ユリワサビ、雲仙



バイカイカリソウ、雲仙



ハナイカダ、九千部岳



ウリ花、雲仙



エイザンスミレ、吾妻岳



ワチガイソウ
雲仙



ハナミョウガ、
諫早金比羅山



ムサシアブミ、猿場山



福寿草、仰帽子山



ヒトリシズカ、虚空蔵山



フタリシズカ、虚空蔵山



エヒメアヤメ、久住



カタクリ、目丸山



タツナミソウ、犬山岳



おれんじカレンダー

7月			8月		
1	木		1	日	8月もコロナ禍の状況により、変更の可能性あり
2	金		2	月	
3	土	ボルタリング	3	火	火曜岩ハイキング
4	日	7月はコロナ禍の状況により、変更の可能性あり	4	水	水曜登山
5	月		5	木	
6	火	火曜岩ハイキング	6	金	
7	水	水曜登山	7	土	ボルタリング
8	木		8	日	黒岩山、泉水山 (技研部)
9	金		9	月	
10	土	ボルタリング	10	火	火曜岩ハイキング, 専門部会
11	日	七ツ釜鍾乳洞 (自然保護部)	11	水	水曜登山
12	月		12	木	
13	火	火曜岩ハイキング, 専門部会	13	金	
14	水	水曜登山	14	土	ボルタリング
15	木		15	日	
16	金		16	月	
17	土	ボルタリング	17	火	火曜岩ハイキング
18	日	烏帽子岩、戸町岳(山行部)	18	水	水曜登山
19	月		19	木	
20	火	火曜岩ハイキング	20	金	
21	水	水曜登山	21	土	ボルタリング
22	木		22	日	矢岳、高岩山 (自然保護部)
23	金		23	月	
24	土	ボルタリング	24	火	火曜岩ハイキング
25	日	岩屋山 (技研部)	25	水	水曜登山 全体集会(西諫早公民館)
26	月		26	木	
27	火	火曜岩ハイキング	27	金	竜頭泉 (ひまわり部)
28	水	水曜登山 全体集会(西諫早公民館)	28	土	コンパニオンレスキュー
29	木		29	日	英岩, 本城岳, 黒髪山 (山行部)
30	金	修多羅の森 (ひまわり部)	30	月	
31	土	コンパニオンレスキュー	31	火	火曜岩ハイキング

川原顧問所掌 ➡ 火曜岩ハイキング(9:00)、コンパニオンレスキュー(月末土曜 9:30) 西諫早駅集合
ボルダリング(コンパニオンレスキュー日を除く毎土曜 13:30) またたび

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	鎗水 律夫
編集委員	鎗水律夫、福岡正廣、工藤学、中里利行、林孝子 中野美津子、田中静香、高田啓子、山下文代
発行年月日	2021/6/28
郵便振込口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com